

小樽市立中学校の学習課題（2年生）

5月25日（月）～5月29日（金）

【国語】

<内容> ○教科書の「枕草子」（32～33ページ）を読んで、作品の世界を味わいましょう。（前回と共通）

<取り組み方>

1 「枕草子」を朗読し、古文に読み慣れましょう。

(1) 「枕草子」（32～33ページ）を音読しましょう。

2 次の「現代仮名遣いに直す原則」や教科書を参考にして、次の①～⑧の語句を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなでノートに書きましょう。

☆現代仮名遣いに直す原則

◆ 語中・語尾の「は・ひ・ふ・へ・ほ」は「わ・い・う・え・お」に。

例) にほひ ⇒ におい

◆ 「ゐ・ゑ・を」は「い・え・お」に。

例) ゐど ⇒ いど

ただし、助詞の「を」は直さない。

◆ 「a u ⇒ ō」「j u ⇒ y ū」「e u ⇒ y ō」

例) やうす ⇒ ようす

- ① やうやう ② なほ ③ ちがひ ④ をかし ⑤ ^{ちか}近う ⑥ さへ
⑦ あはれ ⑧ 言ふ

3 辞書やインターネットを使い「をかし」「あはれ」の意味の違いを確認しましょう。

※ 無理のないように、計画的に取り組みましょう！

小樽市立中学校の学習課題（2年生）

5月25日（月）～5月29日（金）

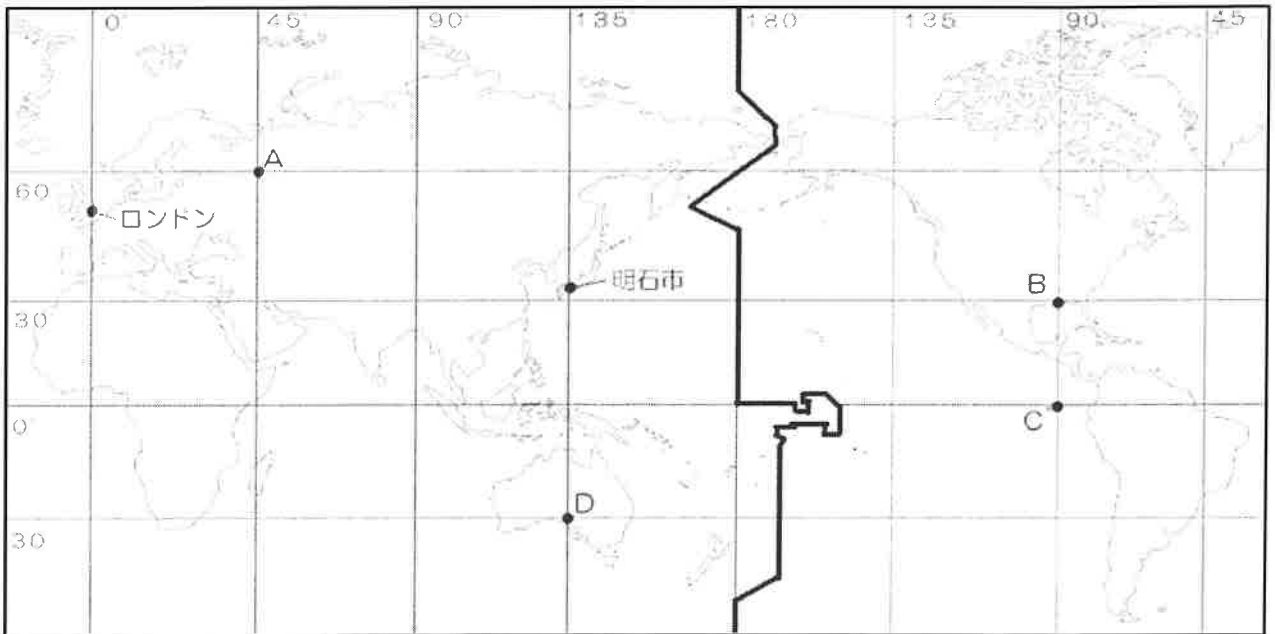
【社会】

◆課題1

地理の教科書18～19ページを参考にして、次の問題を解いてみましょう。

（復習）

- 問1 下の地図中のA～Dの緯度・経度を調べてみましょう。
書き方・・・（東経・西経）度、（北緯・南緯）度
- 問2 地図中のロンドンを通る経線0度の線は何と呼ばれているでしょう。
- 問3 地図中の日本（明石市）を通る東経135度は線を何と呼ばれているでしょう。
- 問4 地図中C点を通る緯線0度の線は何と呼ばれているでしょう。
- 問5 地図中の経度180度の線は何と呼ばれているでしょう。



◆課題2

地理の教科書126～127ページを参考にして、次のことを考えてみましょう。

- 問1 上の地図中B地点とD地点は、どちらが先に2021年1月1日を迎えるでしょう。
- 問2 日本（明石市）が現在6月1日午前10時の時、イギリス（ロンドン）は何月何日の（午前・午後）何時でしょうか。（ヒント；15度で1時間の差）
- 問3 日本（明石市）が現在6月1日午前10時の時、アメリカ合衆国のB地点は何月何日の（午前・午後）何時でしょうか。
（ヒント；D地点～C地点の経度差は225度あります。）

小樽市立中学校の学習課題（2年生）

5月25日（月）～5月29日（金）

【数学】

【学習内容】 2章「連立方程式」 1節 連立方程式とその解き方

2 連立方程式とその解（教科書32～34ページ）

(1) 教科書32ページを読んで、学習しましょう。

ノートには日付やページ番号を書きましょう。

① バスケットの試合でキャプテンは3点シュートと2点シュートを合計9本決め、全部で21点をあげる大活躍でした。キャプテンはそれぞれ何本のシュートを決めたのでしょうか？

② 表を完成させて、答えを求めてみましょう。

3点シュートが6本のとき、2点シュートの本数は $9-6=3$ （本）
よって、得点の合計は $3 \times 6 + 2 \times 3 = 24$ （点）
それ以外の場合についても得点の合計を求めて、表に整理すると

表はノートに写しましょう。

3点シュートの本数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2点シュートの本数							3			
得点の合計							24			

1年生で学習した『方程式の利用』を思い出してみましょう。

③ 3点シュートを x 本決めたとして、1次方程式をつくって答えを求めてみましょう。

ヒント) 2点シュートを決めた本数を x を使って表してみましょう。
ことばの式をもとに考えてみましょう。

3点シュートで決めた得点 + 2点シュートで決めた得点 = 合計得点

②③どちらの方法でも答えは求められます。

答え 3点シュートが3本、2点シュートが6本

④ 3点シュートを x 本、2点シュートを y 本決めたとして、本数や得点について2つの等式を作ってみましょう。

ヒント) 問題から2つの関係に着目してみましょう。
ことばの式をもとに考えてみましょう。

3点シュートを決めた本数 + 2点シュートを決めた本数 = 合計本数……(ア)

3点シュートで決めた得点 + 2点シュートで決めた得点 = 合計得点……(イ)

ことばの式をもとに等式をつくると

$x + y = 9$ ……(ア) $3x + 2y = 21$ ……(イ) となります。

まとめ

- ・ (ア) (イ) の式のように、2つの文字をふくむ1次方程式を2元1次方程式という。
- ・ 2元1次方程式を成り立たせる値の組を2元1次方程式の解という。

1年生で学習した方程式は1元1次方程式というよ。

⑤ 34ページ問1をやってみましょう。

振り返り 1年生で学習した1元1次方程式と、2年生で学習する2元1次方程式のちがいについて説明してみましょう。

小樽市立中学校の学習課題（2年生）

5月25日（月）～5月29日（金）

【理科】

<学習内容>

◆「3章 感覚と運動のしくみ」（教科書30～39ページ）

（1）「3章 感覚と運動のしくみ」（30～39ページ）を読みましょう。

（2）ノートにまとめてみましょう。

- ・重要語句（太文字）を中心に自分のオリジナルノートを作りましょう。
- ・30、31ページを読んで、感覚器官を図と言葉でそれぞれノートにまとめましょう。
- ・34ページを読んで、神経についてそれぞれまとめましょう。
- ・37ページ図46をノートに書き、活用してみように挑戦してみましょう。
- ・何がわかって、何がわからなかったかを振り返り、ノートにまとめましょう。

（3）理解したか確認しましょう。

- ・その他の問題にもチャレンジしましょう。（ワークや問題集に挑戦しましょう。）

※以下は1日の学習の目安です。

- ①1日につき見開きの2ページを使います。
- ②左側は教科書を参考に、自分でまとめます。
- ③右側は自分で考えたことや1日の学習の振り返りを書きます。

【ノートの例】

<p>学習日と時間を記入</p> <p>3章 感覚と運動のしくみ</p> <p>①感じとるしくみ</p> <p>【重要語句】</p> <p>刺激～ _____</p> <p>感覚器官～ _____</p> <p>目</p> <div data-bbox="363 1485 687 1637" style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 70px; margin: 10px auto; text-align: center;">図</div> <p>皮膚</p> <div data-bbox="368 1749 692 1910" style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 70px; margin: 10px auto; text-align: center;">図</div>	<p>耳</p> <div data-bbox="924 1290 1370 1559" style="border: 1px solid black; width: 280px; height: 120px; margin: 10px auto; text-align: center;">図</div> <div data-bbox="876 1677 1414 1899" style="border: 1px solid black; width: 337px; height: 99px; margin: 10px auto; padding: 5px;">●今日の学習の振り返り</div>
---	---

小樽市立中学校の学習課題（2年生）

5月25日（月）～5月29日（金）

【英語】

<学習内容>

◆Power-Up① Writing 連休の思い出（教科書15ページ）

できるようにすること

まとまりのある英語を書いて、伝えたいことを表現できるようにしましょう。

取り組むこと

- (1) 考える 「自分が最近したこと」で書いてみたいことを考えてみましょう。
- (2) 書く ① 15ページの2. に書きたいことを整理しましょう。
② 15ページの④に書いてみよう。
 - ☞ 「文の間違い」よりも、「伝えたいこと」が大切です。積極的に書きましょう。
 - ☞ 博（ヒロシ）の文（14ページ）やりサの文（12ページ）も参考にしましょう。

◆英語のしくみ①（教科書16～17ページ）

できるようにすること

「過去形（Be動詞・一般動詞）」、「過去進行形」の文法を覚えましょう。

取り組むこと

- (1) 16ページの④を参考にして、練習問題1～5をやってみましょう。
- (2) 17ページの④を参考にして、練習問題1～4をやってみましょう。
 - ☞ わからないところは✓をつけておき、授業が再開したら質問しましょう。
- (3) 次の英語のしくみを覚えましょう。（①～④は16、17ページに書いています。）
 - ・一般動詞の過去形には、規則動詞と①動詞の2つがあります。
 - ・Be動詞「am」「is」の過去形は「②」、「are」の過去形は「③」です。
 - ・「～していた」と、過去のあるときに進行中だった動作を表すには、「was(were) + ④」の形を使います。

◆Program2 ①② Basic Dialog（教科書18、20ページ）

できるようにすること

1. 予定や計画について言えるようにしましょう。
2. 自分の気持ちや考えなど、これからすることについて言えるようにしましょう。

【ポイントとなる文法】未来の表現「be going to～」「will」

取り組むこと

- (1) 18、20ページの「Basic Dialog」の会話文を練習しましょう。
 - ① 読む 誰と誰がどんな場面で話しているのか考えてみましょう。
 - ② 話す 各パートの人物になりきって、声に出して言ってみましょう。
 - ☞ 大きな声で、堂々と言ってみよう。（間違ってもOK!）
 - ☞ 読めない時は、その単語に線を引いておきましょう。

※ 無理のないように、計画的に取り組みましょう！